

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	ソフト事業
------	----	----	------	-------

1次評価のみ対象分

事業名	459	健康相談事業(負担金分)	区分	01	一般会計
基本施策	01	10万市民の健康を維持する	コード	04	衛生費
施策	2	ライフスタイルに応じた保健予防対策の推進	項目	01	保健衛生費
			細目	01	保健衛生総務費
			細々目	102	保健事業
				03	健康相談事業(負担金分)
基本計画該当頁	59	担当部課	コード	130900	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称		健康福祉部 健康推進室	清水 健司
					連絡先
					22 - 9653 (内線) 2665

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	40歳以上の上野地区市民 (対象件数)	個別での相談をとおし、知識の普及・疾病の早期発見につながる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	相談時に血圧測定、尿検査、体脂肪測定、健康に関する相談を実施した。	状況変化等 定期相談以外に希望により各地区で実施

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
相談回数	回	実績 48	実績 45	40	40
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
相談者数	各地区に向向くことで、身近な場所での正しい知識の普及とする。	人	実績 824	実績 818	850	800
			目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	法律で義務づけられている
有効性	3	各地区に向向くことで、身近な場所での正しい知識の普及となる。
達成度	3	参加者数にばらつきがある
効率性	3	コストが低くおさえられている

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	被指導者に対して、必要に応じて、介護を要する状態等の予防に関する健康度評価を実施する。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	事業内容	需用費		(千円) 522	旅費		(千円) 2	旅費		(千円) 2	旅費		(千円) 2
		役務費		20	需用費		534	需用費		502	需用費		502
		委託料		288	委託料		435	委託料		435	委託料		435
		使用料		361									
進捗率 (%)		事業費計(A)		1,191	事業費計(A)		971	事業費計(A)		939	事業費計(A)		939
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440
フルコスト (A)+(B)				2,631			2,411			2,379			2,379

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	1,191	971	939	939	
Aの財源内訳	国庫支出金	539	161	130	130
	県支出金	670	204	130	130
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	-18	606	679	679
	計	1,191	971	939	939
備考	特定財源の名称・補助基本額・率	保健事業費等国庫負担金 1/3	保健事業費等国庫負担金 1/3	保健事業費等国庫負担金 1/3	保健事業費等国庫負担金 1/3
	地方債の区分と充当率等	三重県保健事業費負担金 1/3	三重県保健事業費負担金 1/3	三重県保健事業費負担金 1/3	三重県保健事業費負担金 1/3